

名古屋大学宇宙地球環境研究所 特任助教 公募
(ISEE 人事公募 2025 年度第 7 号)

1. 公 募 人 数 特任助教 1 名
2. 募集者の名称 国立大学法人東海国立大学機構
3. 所属

国際連携研究センター (CICR) に所属する。また、専門に応じて 7 つの研究部門のいずれかに所属する。また、特任助教は、その関心に応じて、宇宙地球環境研究所の融合戦略室、超学際ネットワーク形成推進室、および他の 2 つのセンターのいずれかに所属することができる。

4. 募 集 内 容

(1) 宇宙地球環境研究所について

名古屋大学宇宙地球環境研究所(ISEE)は、宇宙科学と地球科学の融合を通して地球・太陽・宇宙を一つのシステムとして捉え、そこに生起する多様な現象のメカニズムと相互関係を解明することで、人類が直面する地球環境問題の解決と宇宙にひろがる人類社会の発展に貢献することをミッションとしている国際共同利用・共同研究拠点です。ISEE ではこのミッションの実現のため、7 つの研究部からなる基盤研究部門（総合解析研究部、宇宙線研究部、太陽圏研究部、電磁気圏研究部、気象大気研究部、陸域海洋圏生態研究部、年代測定研究部）と 3 つの附属センター（国際連携研究センター、統合データサイエンスセンター、飛翔体観測推進センター）及び融合研究戦略室、超学際ネットワーク形成推進室を組織し、関連するコミュニティと協力して多様な研究を進めています。

(2) 職務内容

（雇入れ直後）：研究プロジェクト”Sun and stars: Investigation with high-performance computing (太陽と恒星：高性能コンピューティングによる研究)”に積極的に取り組んでいただける方を募集します。本プロジェクトでは、以下の 3 つの研究テーマに取り組んでいます。(1) 太陽の熱対流の難問 (2) 太陽の時間的な変遷、太陽恒星接続 (3) 宇宙天気と系外宇宙天気。採用者はシミュレーションコード開発、シミュレーション実行、シミュレーションデータ解析に加え、科学論文の執筆、学会などでの成果発表にも従事していただきます。本研究は、名古屋大学宇宙地球環境研究所(ISEE)にて行われ、特任教授 Sacha Brun、教授堀田英之の指導のもとで遂行されます。応募者には、以下のいずれかの分野に関する十分な知識が期待されます。ハイパフォーマンスコンピューティング(Fortran, C/C++, MPI, OpenMP)、磁気流体(MHD)モデリング、数値シミュレーションのデータ解析、太陽恒星物理学。現在、太陽恒星物理学を専門としていなくても、磁気流体モデリングの経験のある方であれば歓迎します。また、数値シミュレーションコード開発、輻射輸送モデリングにおける専門性を有する方を歓迎

迎します。英語でのコミュニケーション能力も必須です。

(変更の範囲)：東海国立大学機構が指定する業務

(3) 勤務地

(雇入れ直後) 愛知県名古屋市千種区

(変更の範囲) 東海国立大学機構が指定する就業場所

フランスの CEA-Saclay への数回の中期滞在が見込まれています。

5. 任 期 2026 年 3 月 31 日まで

- ・ 雇用契約は年度毎とし、最大 2028 年 3 月 31 日まで延長の可能性あり
雇用更新は、研究成果内容・量、判断・対応、責任感、勤務態度、協調性、法令規程等の遵守及び 法人の予算等により判断。
- ・ 試用期間：あり（採用日から 6 か月）
- ・ 最終雇用年齢は 65 歳に達した年の 3 月 31 日まで

6. 身分・待遇 特任助教 1 名

東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。

https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm

週 38.75 時間勤務を基本とした裁量労働制

月額約 40 万円（特任助教・年俸制）

加入保険等:文部科学省共済組合（健康保険、厚生年金）、雇用保険、労災保険

休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止

7. 着 任 時 期 2025 年 11 月 1 日以降早期

8. 応 募 資 格 次の条件を全て満たしていること。

- (1) 博士の学位を有しているか、または着任予定時まで取得見込みであること。
- (2) 着任予定時に主たる職、或いは大学院生、研究生等の身分を有しないこと。

9. 選 考 方 法 書類審査により選考しますが、必要に応じて面接を行う場合があります。

10. 応 募 締 切 2025 年 8 月 15 日午前 8 時（日本標準時）

11. 提 出 書 類

(1) 履歴書

(2) 研究歴（A4 で 2 枚以内）

(3) 業績リスト及び、主要論文 3 編までのコピー各 1 部

(4) 研究計画書（A4 で 4 枚以内）

「4. 募集内容」にある研究の要件に対して、どのように貢献しようと考えているかについても記入してください。特に(輻射)磁気流体モデリングや解析についての経験を記してください。

(5) 着任可能時期

- (6) 2 名の方からの推薦書、又は本人について意見を述べられる方 2 名の氏名と連絡先を記入した書面
- (7) 類型該当性の自己申告書（様式 1）【14. 備考】を参照してください。

応募書類は選考のために Allan Sacha Brun 特任教授と共有させていただきます。

12. 書類送付先及び送付方法：

「10. 提出書類」を全て一つの pdf ファイル（容量 10MB 以下）とし、電子メールに添付して、件名： Application for ISEE job opportunity No.7 FY2025 を付し、名古屋大学研究所事務部総務課人事係

アドレス： inst-recruit@t.mail.nagoya-u.ac.jp

まで送付すること。

（送付後 3 営業日以内に受領確認メールが返信されます。それまでに受領確認メールを受け取らなかった場合は、「12.問合わせ先 (1)提出書類について」まで連絡してください。）

13. 問 合 せ 先

(1) 提出書類について

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学研究所総務課人事係 担当 田邊

電話：052-789-5539

(2) 公募内容について

〒464-8601 名古屋市千種区不老町

名古屋大学宇宙地球環境研究所 総合解析研究部

教授 堀田英之

電話：052-747-6335

E-mail アドレス：hideyuki.hotta.info.aaa (at) g.thers.ac.jp

Allan Sacha Brun (CEA and Observatory of Paris-Saclay, France)

E-mail アドレス: sachabrun (at) cea.fr

(at)を@に置き換えてください

14. 備考

2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB>

また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。本学では、多様性の推進やワークラ

イフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。

ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト：<https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>

ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロギング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB)

推進宣言：<https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html>

出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。

上記の公募に関連して提出されたすべての個人情報については、選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報を責任を持って破棄いたします。また、当研究所では、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。名古屋大学の取組みについては、次の URL をご覧ください。<https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>